

夢がここから始まる

陶 瑾瑾

2012年7月、私は中南林業大学日本語学科の4年生として、大学の友好提携校である亜細亜友之会外語学院との「3+1 留学プログラム」に参加し、亜細亜友之会外語学院で一年間の留学生活を送りました。その後、家族と相談して、亜細亜友之会外語学院の大学院進学コースに編入して、日本で大学院の進学を目指すことにしました。先生方のおかげで、ハリウッドビューティ大学院大学ビューティビジネス専攻に合格できました。

時間が経つのは本当に速いです。私の夢は亜細亜友之会外語学院から始まりました。日本に来たばかりの頃の自分を思い出すと、その頃の自分はまるで赤ちゃんのように、何一つ自立してできることはありませんでした。大学で3年間日本語を勉強していましたが、日本に来て日本人と話そうとしても、全くコミュニケーションが取れませんでした。先生方の発音指導、アルバイトでの日本人との日常会話などを通じて、自分自身の日本語が徐々に上達し、通じるようになってきました。そのほか、茶道の先生と出会い、お茶の稽古も始まりました。そこでは、日本の伝統文化と礼儀作法などについて深く勉強できました。この一年、失敗を恐れずに積極的に日本人とコミュニケーションを取らないと会話力は絶対に進歩しないことが分かりました。外国語の勉強方法を紹介する様々な本には、「積極的に外国語でコミュニケーションを取ろうとすることが会話上達への近道」と書いてあります。

2013年6月、私はいったん帰国して大学卒業の諸手続きをして、大学卒業と学位証書を授与されました。その後、亜細亜友之会外語学院の大学院進学クラスに入学しました。院進クラスに入った当初は院進クラスの緊張した受験の雰囲気になれずにいました。先生と大学院の進学相談をし、少しずつ自分の目標を定め、自分自身も完全に受験モードに入りました。今では学校の厳しい規則にとっても感謝しております。

亜細亜友之会外語学院にいる一年間、留学生活の様々な面において、石川先生の非常に役に立つアドバイスと助言のおかげで、回り道をせずに済みました。生活面で何も心配が要らなかったことが、勉強に集中できた理由の一つだと思います。留学生活の中での失敗は誰も避けられないことだと思います。しかし、努力さえすればどんな困難でも乗り越えられます。最後に、生活の面でも勉強の面でも多くサポートしてくださった亜細亜友之会外語学院の先生方に心から感謝いたします。皆さんも、日本で実り多き留学生活を送られるようお祈りします。

2014年3月6日